Mizuho Daily Market Report

2024/4/9

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.86	151.82	+0.20	+0.17
EUR	1.0832	1.0859	+0.0022	+0.0116
AUD	0.6586	0.6604	+0.0025	+0.0115
SGD	1.3490	1.3475	▲0.0012	▲0.0048
CNY	7.2334	7.2308	▲0.0024	+0.0000
MYR	4.7567	4.7525	+0.0050	+0.0220
THB	36.66	36.65	+0.00	+0.22
IDR	15869	15845	+0	▲45
PHP	56.48	56.49	▲0.02	+0.23
INR	83.29	83.32	+0.02	▲0.09
VND	24958	24974	+12	+174

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国（10年）	4.420%	+1.8 bp	+11.1 bp
日本（10年）	0.802%	+1.3 bp	+6.3 bp
ユーロ圏（10年）	2.435%	+3.6 bp	+13.7 bp
オーストラリア（5年）	3.830%	+8.3 bp	+21.0 bp
シンガポール（5年）	3.197%	+6.8 bp	+15.8 bp
中国（5年）	2.175%	▲0.2 bp	▲4.5 bp
マレーシア（5年）	3.700%	+2.8 bp	+4.1 bp
タイ（5年）	2.270%	+0.0 bp	+3.4 bp
インドネシア（5年）	6.579%	+0.0 bp	▲0.2 bp
フィリピン（5年）	6.325%	+11.1 bp	+17.9 bp
インド（5年）	7.126%	+3.5 bp	+7.1 bp
ベトナム(5年)	2.180%	▲8.0 bp	+24.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW（米国）	38,892.80	▲0.0%	▲1.7%
N225（日本）	39,347.04	+0.9%	▲1.1%
STOXX50（ユーロ圏）	5,046.05	+0.6%	▲0.7%
ASX（オーストラリア）	4,333.28	+0.4%	▲0.1%
FTSTI（シンガポール）	3,215.99	▲0.1%	▲0.6%
SSEC（中国）	3,047.05	▲0.7%	▲1.0%
SENSEX（インド）	74,742.50	+0.7%	+1.0%
JKSE（インドネシア）	7,286.88	+0.0%	+1.1%
KLSE（マレーシア）	1,559.98	+0.3%	+1.0%
PSE（フィリピン）	6,741.07	▲0.1%	▲3.4%
SETI（タイ）	1,375.58	+0.0%	▲0.3%
VNINDEX（ベトナム）	1,250.35	▲0.4%	▲2.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	297.48	▲0.0%	+1.8%
金	2,339.03	+0.4%	+3.9%
原油（WTI）	86.43	▲0.6%	+3.2%
銅	9,281.51	+0.8%	+5.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】			
USD/JPY	150.80	–	152.30
EUR/USD	1.0640	–	1.0950
AUD/USD	0.6390	–	0.6690
USD/SGD	1.3400	–	1.3580
USD/CNY	7.2050	–	7.2680
USD/MYR	4.6460	–	4.8050
USD/THB	35.90	–	36.98
USD/IDR	15580	–	15950
USD/PHP	55.00	–	56.80
USD/INR	82.30	–	83.70
USD/VND	24,600	–	25,100

【本日の相場方向感】			
USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】
ｱｼﾞｱ時間のドル円は151円台半ばでオープン。週末を挟んで中東での地政学リスクが落ち着いたことを受けて日本株が反発する展開の中、ドル円も底堅く推移。ただ、高値追いには材料不足感もあり151円台後半でもみ合い推移となった。結局151円台後半で海外時間に渡った。ｱｼﾞｱ通貨は大半がドルに対して弱含みで推移している。5日に発表された米雇用統計が強い内容となり、FRBの６月に利下げ期待が後退しｱｼﾞｱ通貨は弱含む展開となった。

海外市場のドル円は151円台後半でNYオープン。NY朝方は上昇していた米金利が低下する展開が重しとなった。続いて発表された米３月NY連銀1年先のｲﾝﾌﾚ期待も前回の結果を下回った事から、その後も151円台後半で上値重い展開が続く。午後は手がかり材料を欠く中、151円台後半での狭い推移が続き、そのままの水準でクローズ。

【金利】
米金利市場は、中期ゾーンを中心に上昇し、イールドカーブはややフラット化。指標発表が少なく、材料難のなか、前週に強い指標発表から早期利下げ観測の後退を受けて金利が上昇した流れを引き継ぎ、前半で売りが強まった。その後は買い戻しも見られたが、引けは上昇で終了。

【予想】
本日のﾄﾞﾙ円相場は底堅い推移を予想。先週の強い米指標の流れと、FRB高官から早期利下げに対して慎重な発言が続いていることでドルは底堅く推移している。本日は材料に乏しく、明日に米CPIを控えていることもあり、やや動意にかける展開となるものと思われる。

【本日の予定】
(日本) 3月 工作機械受注(速)
(日本) 3月 消費者態度指数
(日本) 国債入札（5Y）
(アジア) 3月 ﾀｲ　消費者景気信頼感
(アジア) 3月 中国　新規人民元建て融資 / 資金調達総額
(アジア) 3月 豪　NAB企業信頼感 / NAB企業景況感
(アジア) 3月 韓国　対家計銀行貸出合計
(アジア) 4月 豪　ｳｴｽﾄﾊﾟｯｸ消費者信頼感指数
(アジア) 休場 ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾏﾚｰｼｱ、ﾌｨﾘﾋﾟﾝ
(欧州) 2月 仏　経常収支
(欧州) 3月 英　BRC既存店売上高
(欧州) 独　国債入札（5Y）
(米国) 3月 NFIB中小企業楽観指数
(米国) ｶｼｭｶﾘ･ﾐﾈｱﾎﾟﾘｽ連銀総裁講演
(米国) 国債入札（3Y）

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。